

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

|          |       |
|----------|-------|
| * 科目 No. | 25203 |
|----------|-------|

|                            |  |                    |   |        |        |        |
|----------------------------|--|--------------------|---|--------|--------|--------|
| 1. 開設大学                    | 安田女子大学<br>文学部 書道学科   | 開催方法<br>(キャンパス・施設) | <input checked="" type="checkbox"/> 対面 ( 本学 )<br><input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画) |        |        |        |
| 2. 科目名                     | 高校生のための書道講座<br>学問分野   番号   15   名称   芸術 (書道)   |                    |   |        |        |        |
| 3. 担当教員                    | 増田知之、井田明宏 (文学部 書道学科)   |                    |   |        |        |        |
| 4. 開講期間 (曜日)               | 令和 8 年 8 月 5 日 (水)   |                    |   |        |        |        |
| 開講時間                       | 10 時 00 分 ~ 15 時 00 分  |                    |   |        |        |        |
| 個別開講日                      | 1 回目 8/5   | 2 回目 8/5           | 3 回目 /  | 4 回目 / | 5 回目 / | 6 回目 / |
| 5. 募集定員                    | 40 人   |                    |   |        |        |        |
| 6. 科目内容・授業計画               | <p>欧陽詢・虞世南・褚遂良らが活躍した唐時代は、中国書道史における楷書の黄金期といえます。それに先行する北魏時代もまた、造像記や墓誌銘、摩崖、写経など、多様な楷書表現が花開き、「楷書の発展期」として位置づけられるでしょう。</p> <p>本講座では、北魏時代の楷書を取り上げて、その歴史的背景に関する説明から、本学所蔵の墓誌銘の現物を使った拓本実習、そしてそれらを踏まえた作品制作までを行います。本講座を通して、受講する皆さんには、それぞれの書の学びをより広げ、より深めていてもらいたいと思います。</p> <p>1. 「北魏時代の歴史と書文化」(講師：増田知之) 10:00~12:00 (休憩含む)<br/>         「拓本実習」(講師：増田知之・井田明宏)</p> <p>秦に始まる統一中国は、後漢滅亡によって終焉を迎えます。その後、三国時代から南北朝時代に至るまで、西晋による一時的な統一はあったものの、長い長い分裂の時代が続きます。南朝では王羲之の書風が広まりますが、一方、北魏に始まる北朝では、それとは異なる書風が流行することになります。その典型が北魏楷書なのです。このような歴史的背景を学ぶとともに、この時代に生み出された実際の墓誌銘を使って、拓本を取ってみましょう。</p> <p>2. 「臨書作品の制作—北魏楷書を題として—」(講師：井田明宏)<br/>         13:00~15:00 (休憩含む)</p> <p>本学所蔵「北魏宇文永妻韓氏墓誌銘」は、熙平三年 (518) に書写された墓誌銘です。龍門石窟に刻された龍門二十品と同時期のものであり、後に成立する楷書様式の前段階ともいえる資料です。</p> <p>午後の講座では、「北魏宇文永妻韓氏墓誌銘」の書法について、龍門二十品をはじめとする北魏楷書や初唐の楷書と比較しながら検討し、その字形、線質を学び、臨書作品の制作に挑戦します。</p> |                    |   |        |        |        |
| 7. 受講料                     | 無料   |                    |   |        |        |        |
| 8. 別途負担費用                  | (テキスト代・実習料等)<br>なし   |                    |   |        |        |        |
| 9. 開講条件 ※1<br>あり <u>ない</u> | ① 最少開講人数 ( 人) 定員超過の不許可は選考により決定<br>② 不許可・不開講通知日：6 月末まで  |                    |   |        |        |        |
| その他特記事項                    | 受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など<br>男子も受講可能  |                    |   |        |        |        |
| 開設大学への交通手段                 | https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。  |                    |   |        |        |        |

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。